

九重山

概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 600m(6月:400m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図3)。

地震・微動活動の状況

火山性地震の回数は 30 回(6月:23 回)で、1 日あたり 0 ~ 5 回と少ない状態で経過しました(図2、図4、図5)。地震の震源は、硫黄山付近と久住山の北西 5 ~ 6 km 付近でした(図6)。

火山性微動の発生はありませんでした。

地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、牧ノ戸峠 - 坊ガツルの各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化は見られませんでした(図7)。

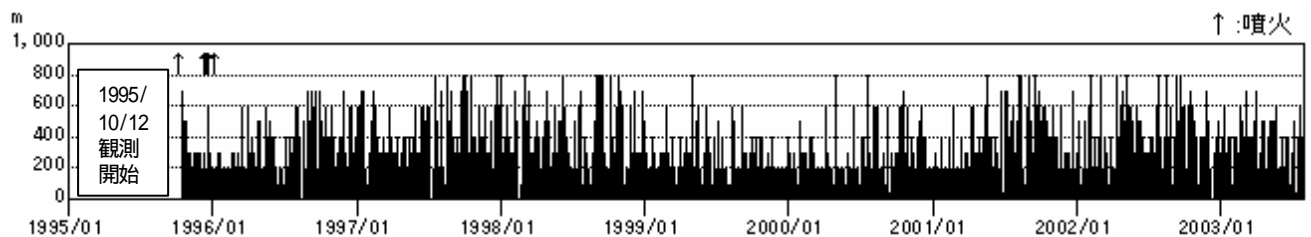


図1 日別噴煙最高高度(1995年10月12日~2003年7月31日)

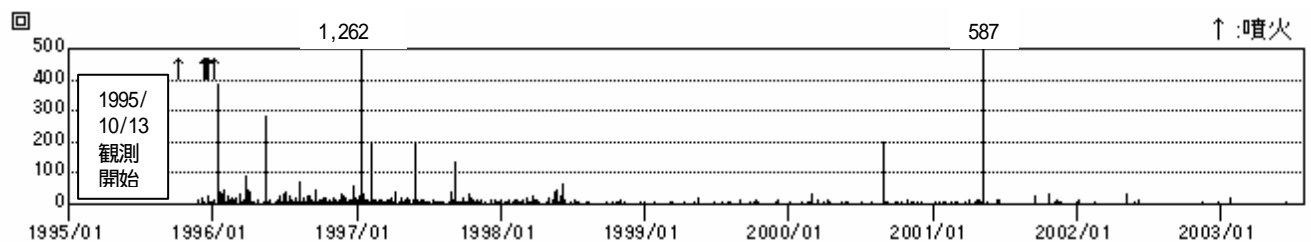


図2 日別地震回数(1995年10月13日~2003年7月31日)

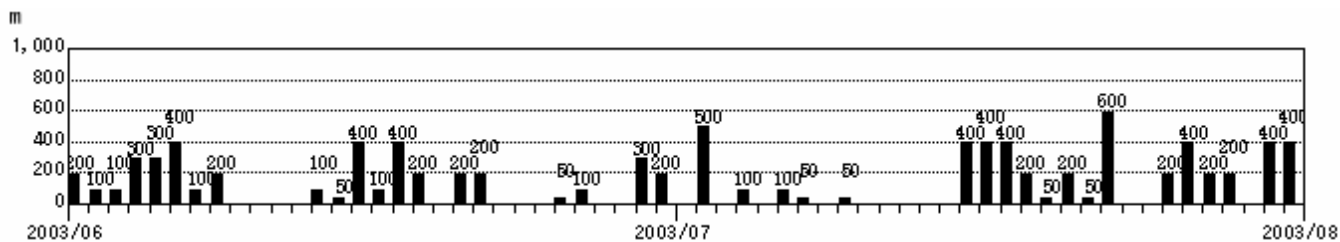


図3 日別噴煙最高高度(2003年6月1日~7月31日)

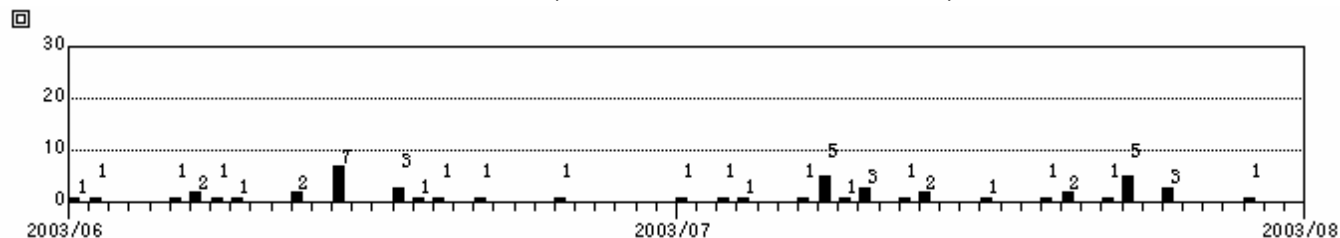


図4 日別地震回数(2003年6月1日~7月31日)

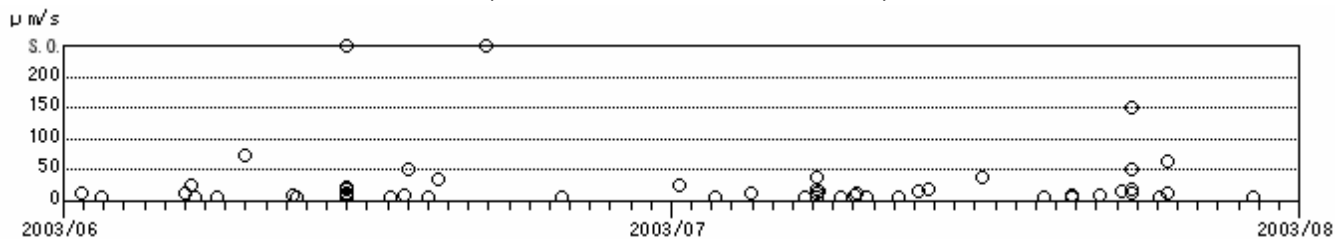


図5 火山性地震の最大振幅(A点上下動)(2003年6月1日~7月31日)

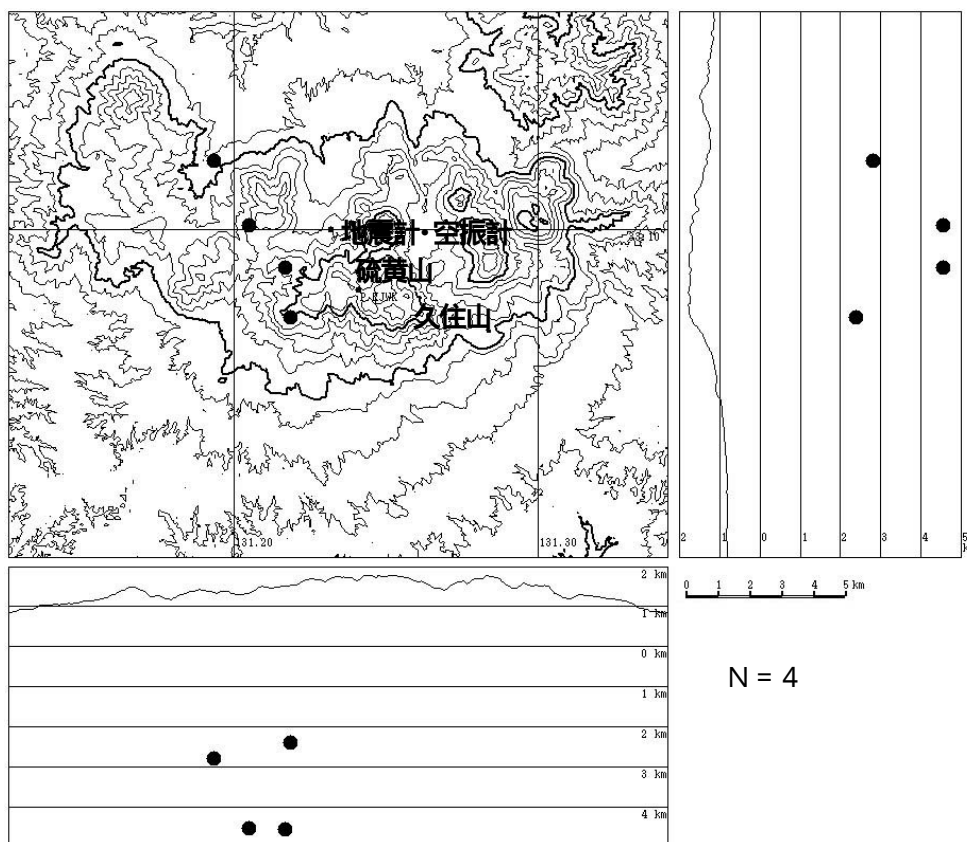
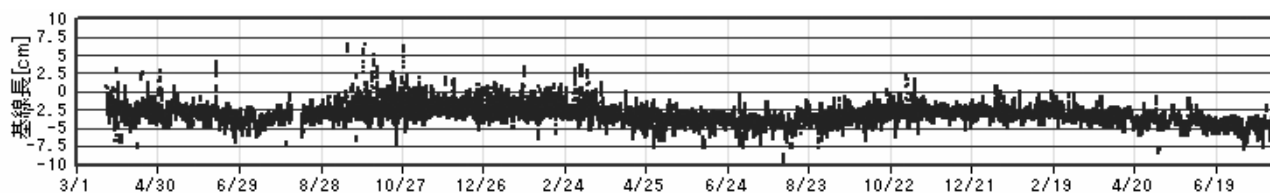
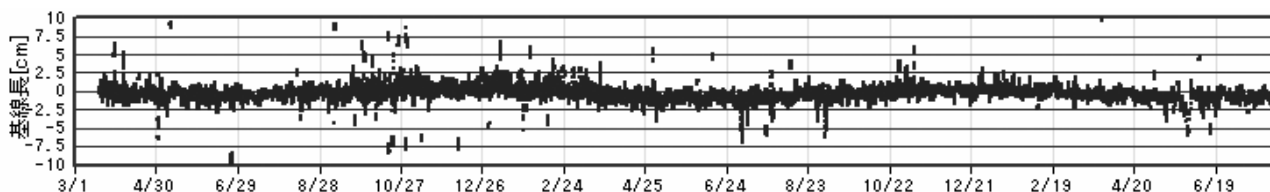


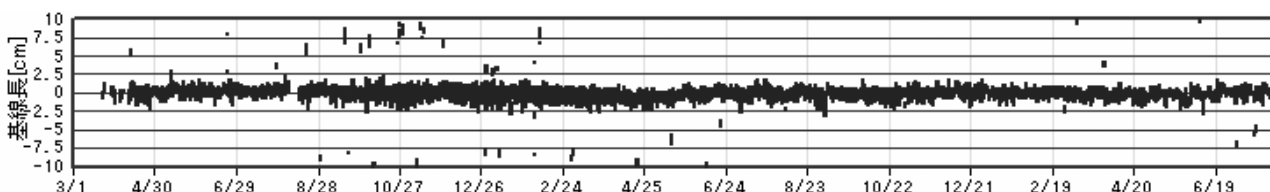
図6 火山性地震の震源分布(2003年7月1日~31日)
(広域の地震観測網と火山の地震観測点を使用して震源を求めた。)



長者原 - 牧ノ戸峠の基線長変化(2001年3月22日～2003年7月31日)

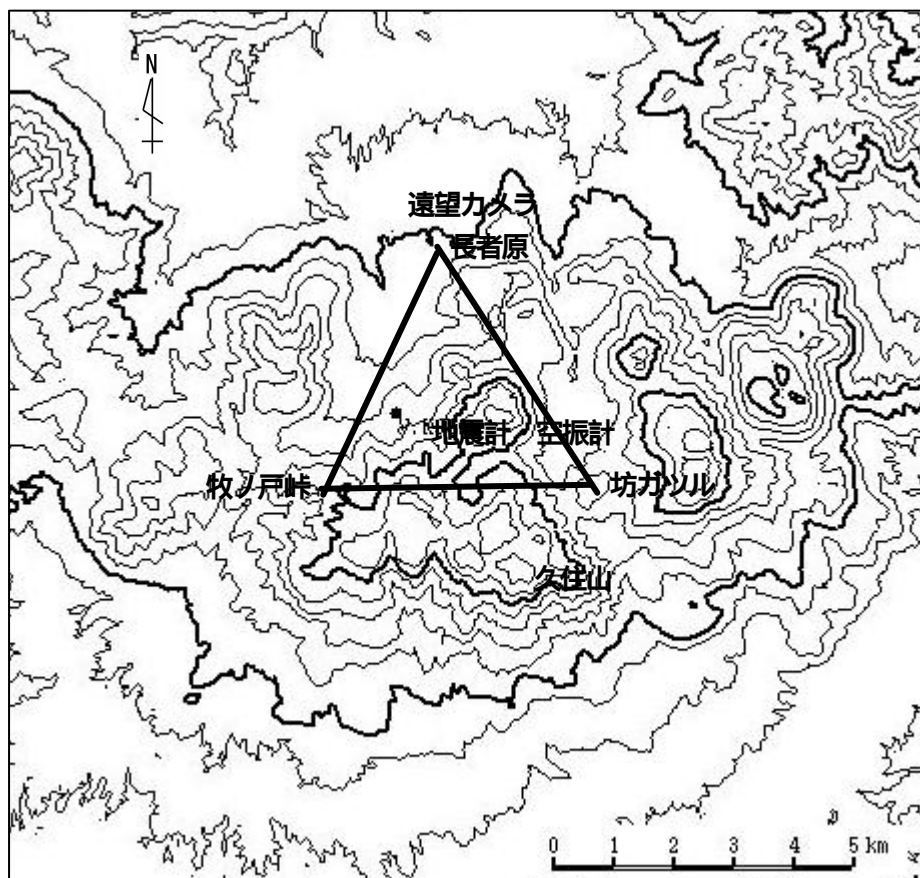


長者原 - 坊ガツルの基線長変化(2001年3月18日～2003年7月31日)



牧ノ戸峠 - 坊ガツルの基線長変化(2001年3月22日～2003年7月31日)

図7 GPSによる基線長変化



- 気象庁観測点
 遠望カメラ1点(長者原)
 地震計1点()
 空振計1点()
 GPS3点()

図8 観測点位置図